



ゆくて遥かに

令和2年9月28日(月)

第126号

長野県松本深志高等学校長

生徒会選挙行われる(9月24日)

コロナ禍の生徒会選挙、様々な対処と工夫が凝らされました。23日に開催された立会演説会は、会場をいつもの講堂から大体育館に移し、マスク着用、手指消毒、前後左右2mの間隔、30分に一度の換気。また、今年は紙面演説が全員に配られ、立候補者の主張のエッセンスが広く理解されることに。投票は24日のLHR時でしたが、あくまでも任意であることも呼びかけられました。「深志の自治を守り抜く」とは選管の大倉委員長の言葉、頼もしい限りです。



第2回校内ワックスがけ(9月18日)

中間考査最終日の午後は今年度2回目となるワックスがけでした。今回の対象箇所は、2棟3階・4階の各HR教室(3年生分)と2棟西・東階段、3棟階段、0・2・3棟の各研究室、第二・第三会議室。昼食後、中庭に各クラスの厚生委員が集結して委員長からの全体説明を受け、それぞれの持ち場に向かって、作業が始まりました。ワックスがけは、何と言っても事前の清掃と汚れ落としが大変です。動かせる



ものは全て(机、椅子、教卓、ごみ箱等)移動させ、ほうきやモップでほこりやゴミを隅々まで取り除き、雑巾で丁寧に水拭きして床の汚れを落とす。取れない黒いシミなどはヘラ、スポンジなどで擦って落とす。テスト明け直後で、身体も気持ちもきつかったと思いますが、HR教室の作業は各クラスの生徒たち自身で行っていました。自分たちの校舎は自分たちでキレイにする。校舎はそこに学ぶ者のためにありますが、同時にまた、そこに学ぶ者の姿を映す鏡のようなものでもありますね。

体験入学の質問への生徒回答 ~その1~(9月16日)

9月5日に実施した体験入学において、「在校生の想い」として3名の生徒代表が、深志での高校生活の体験について、保護者・引率職員の皆さまにそれぞれ発表しました。その後、ある保護者の方から「直面した困難が大きくて乗り越えられるか不安になった時、どうしたら次の段階に気持ちを進められるか。何が力になるか。また、私たち親や大人の何が助けになるか」との質問が寄せられました。ここで、生徒の回答の一部(原文のまま)を紹介したいと思います。「やりたいことがあるというのは、今この年齢だからこそ葛藤もあると思います。私は学生というのは、学業による時間的・社会的制限がある中で、必死にもがき苦しむやりたいことを掴みに行くものだと思います。それは最高に楽しいことです。大人の誰もが経験してきた時間ではありますが、その時間は二度と戻ることができません。私は困難にぶつかった時『今青春してる。楽しい!』と思って



しまいます。この心持が今までの私を突き動かしてくれたように感じています。今の年齢で自分が学生である価値を理解することは難しいかもしれません。でも、学生の時にぶつかった困難だからこそ、その先に見える景色が美しいものになると信じてみてはどうでしょうか。(中略) 困難にぶつかった時、私の親が特別何かしてくれることはありません。いつも通りに接してくれる、日常を提供してくれることがとても心地良かったです。思い悩んでいる時に自分を気にかけてくれるのはありがたい

いことではありますが、それはまたプレッシャーに感じる場合もあります。親にして欲しいことは人によって様々なので、何が正しいというのはありませんが、参考にしていただけたら幸いです」

その他の話題をいくつか

★ 初任者研修に係る授業研究会が、23日の4時限に行われました。教科は国語、3年A講座の古典の授業で、教材は「和泉式部日記」。授業者のK先生によれば、「単なる個人の心情吐露に留まらない『日記文学作品』として読み継がれてきたこの作品は、情感豊かで繊細な表現によって『生きている人間の感情』を伝え、読む者の共感を呼ぶ一方、古典学習を積み重ねてきた3年生に相応しい難度を持つ」のだそうで、K先生からの様々な問いかけに対して、生徒から活発な発言があり、丁寧な説明と柔らかな雰囲気の中で生徒とともに質の高い授業を作っている、との評価の声が上がりました。電子黒板の活用やブレイクタイムの話題作りなど、授業の準備に相当な時間をかけていることも窺われた55分間。指導力は不断の努力の賜物です。



★ 「秋の全国交通安全運動」が21日から始まり、30日までの期間で行われています。今回の運動のテーマは「横断歩道における歩行者保護の徹底」。JAFの調査によれば、横断歩道での車の一時停止率は、調査開始以来、ずっと長野県が全国1位なのだそうです。全国平均が17.1%で、長野県は68.6%、断トツですね。小学生が止まってくれた車の運転手に頭を下げる光景をよく見かけますが、小学校における交通マナー教育の伝統のおかげでしょうか。一方、高校生の事故で圧倒的に多いのが、通学時の自転車による交通事故です。毎年、一学期から二学期半ばまでが事故のピーク。特に帰り道は、部活動や勉強で疲れが溜まっている、暗い、坂を下りる、と悪条件が重なります。スピードの出し過ぎにくれぐれも気をつけてください。

ある高校生の調査によると
横断歩道で"手を挙げた時の
停車率は88%だそうです。



今週の予定（通常授業）

日	曜日	行事等	その他(主に校長動向)
28	月	教育実習ガイダンス 図書館システム特別委員会	ICT支援員来校
29	火	職員健康診断	学校HP検討会
30	水	午後・特曜日	デジタル採点ソフト説明会
10/1	木	Wi-Fi 環境整備事業現地調査	ICT支援員来校
2	金	PTA研修会	
3	土	模試(3年)	長野県高校生プレゼン大会
4	日		
5	月	学年会	